



# CSR Report

ふれあい報告書 2012

地球上で一番たくさんのありがとうを集めるグループになりたい。

**WATAMI**<sup>®</sup>

## ブランドコミットメント

# ひたすらに“ありがとう”を集めます

ただただお客様の“ありがとう”が嬉しくて  
ただひたすら、お客様の“ありがとう”を集めてきた  
これからもこの姿勢を貫き通します。

今の時代に合わないと言われても  
ワタミの社員は家族です。同志です。  
会社はそこで働いている一人ひとりが  
会社そのものなのです。

持続可能な“ありがとう”があふれる社会  
を目指し、さらなる“ありがとう”を  
集めてまいります。



地球上で一番たくさんのありがとうを集めるグループになりたい。

# WATAMI®

## ふれあい報告書2012

■「ワタミグループCSR報告書」発行にあたり  
「ふれあい報告書」というタイトルは、私たちの活動の根幹である経営理念からネーミングされました。私たちは、人として、社会の一員としての責任を果たし、事業活動を営む一方で、できる限りの社会貢献に取り組んでいくことが大切だと考え、「できることからコツコツと一歩ずつ」を基本に創業時より努力してきました。

2011年の環境・社会活動報告書の発行からはじまり、同年より、この考え方に基づく行動を「ふれあい活動」と名づけ、グループのブランドテーマに「環境とともに、社会とともに、人とともに」を掲げ、毎年、環境および社会貢献に関する報告書として、また2006年からはステークホルダー（利害関係者）の皆様との関わりについても記載し、CSR報告書として発行しています。

本報告書を通じて、皆様の温かいご理解と貴重なご意見を頂戴することができましたら幸いです。

### ■編集方針

本報告書は、その年の特集（ステークホルダーの皆様に関心が高い事項）に加え、ワタミグループの活動や取り組みをわかりやすくご紹介させていただくことを目的に、ステークホルダーの皆様ごとに掲載しています。

本報告書では、  
□各ステークホルダーの皆様にご覧いただくこと  
□各ステークホルダーの皆様にご覧いただくこと  
□各ステークホルダーの皆様にご覧いただくこと  
□各ステークホルダーの皆様にご覧いただくこと  
□各ステークホルダーの皆様にご覧いただくこと

なお、本冊子に記載されている内容は、「ワタミふれあいホームページ」でもご覧いただけます。  
(<http://www.watami.co.jp>)

※「特集2」では意図的に被災地の状況(写真)を掲載しないようにしています。

### ■対象期間

2011年度(2011年4月1日～2012年3月31日)の活動を中心に、一部最新(2012年度)の情報を紹介しています。

※ワタミの介護(株)、ワタミタクシヨク(株)については、2月決算のため、2011年度(2011年3月1日～2012年2月29日)の情報としています。

### ■対象範囲

ワタミ株式会社および国内連結子会社7社を基本に、ワタミグループ全体、あるいはグループ会社の個々の活動についても紹介しています。

本報告書のP4～11では海外を含むワタミグループ全体について紹介しています。

※P20、P21「お客様とともに 外食事業(海外)」と、P35、P37、P42の「海外での取り組み」では、和民国際有限公司、和民(中国)有限公司、和民餐飲(深圳)有限公司、和民餐飲管理(上海)有限公司、台湾和民餐飲股份有限公司、Watami Food Service Singapore Pte. Ltd.を対象範囲としています。また、対象期間は、12月決算のため、2011年度(2011年1月1日～12月31日)としていますが、一部最新(2012年度)の情報を紹介しています。※P48～53ではワタミグループが支援する3つの社会貢献団体、公益財団法人 School Aid Japan、NPO法人 Return to Forest Life、NPO法人 みんなの夢をかなえる会を対象としています。

### ■社名・団体名表記について

本報告書ではグループ会社の社名を略称で記載しています。(2012年8月末現在の社名を使用しています。)

1、ワタミ株式会社および国内連結子会社7社を「ワタミグループ」または「ワタミ」と表記しています。対象が異なる場合は、該当する会社名を記載しています。

2、(有)ワタミファームおよび(有)当麻グリーンライフを「ワタミファーム」と表記しています。

3、ワタミフードサービス(株)を「WFS」、和民国際有限公司を「ワタミインターナショナル」、ワタミの介護(株)を「ワタミの介護」、ワタミタクシヨク(株)を「ワタミタクシヨク」、ワタミ手づくりマーチャンダイジング(株)を「WTMD」、ワタミエコロジー(株)を「ワタミエコロジー」と表記しています。

4、公益財団法人 School Aid Japanを「公益財団法人SAJ」または「SAJ」、NPO法人 Return to Forest Lifeを「NPO法人 RFL」または「RFL」、NPO法人 みんなの夢をかなえる会を「みんなの夢をかなえる会」と表記しています。

### ■将来の予測・目標について

本報告書には、ワタミグループの過去と現在の事実だけでなく、将来の予測・目標なども記載しています。しかしながら、これらの予測・目標は、記述した時点で入手可能な情報ないし判断であり、リスクや不確定な要因を含んでいます。

したがって、将来に生じる様々な要因により、活動結果が本報告書に記載した予測・目標と異なる可能性があります。読者の皆様には、以上のことをご理解いただけますようお願いいたします。

発行日：2012年10月

## 目次

ブランドコミットメント	P 2
編集方針・目次	P 3
トップメッセージ	P 4
ワタミグループに共通する経営の考え方	P 6
ワタミグループの特徴	P 8
ワタミグループの事業活動	P 9
コーポレートガバナンス	P10
ワタミグループ概要	P11

## 特集

1 風力発電事業への参入	P12
2 東日本大震災復興支援のご報告	P14
3 ユネスコソーシャル・ビジネスへの取り組み	P16

## 6つの事業を通じた活動のご紹介

ワタミグループの活動	P17
お客様とともに 外食事業(国内/海外)、介護事業、宅食事業、MD事業、農業、環境事業	P18
株主様とともに	P32
お取引業者様とともに	P34
従業員とともに	P36
地域・社会とともに	P40
環境とともに	P44

## ワタミグループが支援する3つの社会貢献団体のご紹介

公益財団法人 School Aid Japan	P48
NPO法人 Return to Forest Life	P50
NPO法人 みんなの夢をかなえる会	P52

CSR指標	P54
編集後記	P55

## バックナンバー

すべての「ふれあい報告書」は、ワタミふれあいホームページ<http://www.watami.co.jp>からPDF形式でダウンロードできます。



# 1000年に一度の大震災が起きました…「備える」

これからのワタミを見直します。ワタミグループにとって大きな節目の年です。



ワタミ株式会社 取締役会長  
渡邊 美樹

## ワタミグループ100年企業の為に備えます …1000年に1度の大震災が事実起きたのですから

世界の経済・食糧・環境そして、日本の政治・外交・エネルギー問題、不透明になってきました。何があってもおかしくない状況です。昨年、東日本大震災の後、陸前高田市参与として活動を続けています。今回の大震災を通して、これからのワタミを見直しています。

ひとつは、「備える」

大震災以前より口ぐせにしている関東大震災が3回来て潰れない会社を目指します。そのためには、各事業の強化、財務の強化、何よりも「人」の強化です。ただの居酒屋、ただの介護事業、ただの弁当屋がそれぞれ日本を代表する事業へと育ってきました。外食・介護・宅食・MD・農業・環境…6事業 SAJ、夢、森、…3つの社会貢献団体 学校、病院…大きなグループです。なぜそうなったのか どの事業も同じです。～ただただお客様の「ありがとう」が嬉しくて、ただひたすら、お客様の「ありがとう」を集めてきたお客様の笑顔こそ、私たちの最大の喜び、お客様の幸せこそ、私たちの幸せ～それ以上でも以下でもありませんでした。だからこれからもこの姿勢を貫き通します。今の時代に合わないと言われてもワタミの社員は家族です。同志です。会社は、お店でもホームでも工場でもなく、そこで働いている一人一人が会社そのものなのです。

ここからの活動には、よりよい社会づくりの為に金のお金の入らないビジネス ソーシャルビジネスの育成が加わります。「ありがとう」集め、その核は、ひとつずつ明確です。あとはその質を上げ、幅を広げていくだけです。人の幸せとは～大きな夢を描いて、その夢に向かって一步一步 歩むプロセスの中、「ありがとう」を集め、人として成長することこそ～人の幸せと信じている。だから、ワタミグループの一人一人がその幸せの道を歩むことこそワタミが大きくなり、ワタミが強くなるということなのです。

地球上で一番たくさんの「ありがとう」を集めるグループへ “夢”ではなくなりました。本気で、一人一人が、そうなると思った時その思いはカタチとなります。

渡邊美樹

## 思いをカタチに “WATAMI”であり続けます。

“WATAMI”は、「地球上で一番たくさんの“ありがとう”を集めるグループになろう」このグループスローガンに基づき、お客様のために活動している企業です。

私たちの活動を通じてもっと多くの笑顔や“ありがとう”に関われるグループ企業になるワタミと関わったすべての方たちに、私たちの存在を喜んでいただくこの思いをカタチにすべく、創業以来変わることなく、「たくさんの笑顔」「たくさんの“ありがとう”」と出会うべく挑戦を繰り返しています。

昨年は、東日本大震災後の1年であり、福島原子力発電所事故に端を発したエネルギー問題、消費活動の自粛ムードと、大変厳しい経営環境下での1年となりましたが、多くの場面で“ありがとう”を集めることができ、この難局をワタミらしく乗り越えることが出来ました。

今年度はワタミグループにとって大きな節目となる年です。創業である「和民」1号店オープンから20周年を迎え、ワタミ手づくり厨房開設、農業参入、海外1号店出店(香港)から10年が経ち、ワタミグループの強みの源泉である、独自のビジネスモデル=6次産業モデルがスタートして10周年となります。

“真”の継続こそ力なり。一つのことを真の活動になるには、コツコツとやり続けること、そこには真の徹底が必要で、“真”であること…これがワタミグループの大きなメッセージでもあります。達成すべきことは継続して、習慣になるまで、「非常にシンプルに、よりわかりやすく、やることを明確にして取り組み、徹底」します。

人にやさしい会社、人を大切にする会社であり続けること  
 理念に基づき、額に汗する姿を必ず見続けられる会社であり続けること  
 お客様、ご入居者様第一主義を貫く会社であり続けること  
社会から一つでも多くの“ありがとう”を継続して集め、グループ従業員一丸となって戦えるグループとなるべく理念浸透と人の育成、それを可能にする組織づくり、これを大切に戦ってまいります。皆様の変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。



ワタミ株式会社 代表取締役社長 兼  
ワタミフードサービス株式会社 代表取締役社長  
桑原 豊

桑原 豊

# ワタミグループは、理念の共有を最重要視し、事業展開しています。

ワタミがその事業に参入してくれてよかったと言ってもらえるように、「人」と「人」がふれあう、あらゆる場面で、「ありがとう」を集めます。ワタミは、様々な社会貢献型ビジネスをグループで展開し、ステークホルダーの皆様から、感謝と信頼を集め続けることを目指します。

## ワタミグループ スローガン

「地球上で一番たくさんの“ありがとう”を集めるグループになろう」

## ワタミグループ ミッション

「地球人類の人間性向上のためのよりよい環境をつくり、よりよいきっかけを提供すること」

## ワタミグループ 経営の基本目的

「会社の繁栄、社員の幸福、関連会社・取引業者の繁栄、新しき文化の創造、人類社会の発展、人類の幸福への貢献」

## グループ社員の仕事の仕方に対する合言葉

「from-0」

「明るくのびのびと仕事をしよう」

## ワタミグループ憲章

ワタミグループは、

- 一、地球上で一番たくさんのありがとうを集めるために戦う
- 一、一人一人の社員が人間性の向上のため、夢を持ち、夢を追い、夢を叶える努力をする
- 一、一人一人の社員が、人として美しい生き方を追求する
- 一、「人」が差別化となる、コツコツと売上利益を積み上げる事業にのみ参入する
- 一、お客様の満足をすべてに優先させる
- 一、公明正大な人事を行なう、完全実力主義こそ、人事の要諦とする
- 一、額に汗した利益のみを、利益と認める
- 一、ありがとうの分だけ売上を上げ、知恵の分だけ利益を出す
- 一、すべてのことにおいて、損得で判断をせず善悪で判断する
- 一、ワタミらしいことをすべて肯定し、ワタミらしくないことをすべて否定する
- 一、100年先から見た経営をする、100年先から見た時、問われるのは数字の多寡ではなく、いかに存在し、いかに周りによりよい影響を与えたかだ

※ワタミグループ憲章はワタミグループの経営判断基準を明文化したものです。

## グループ社員としての行動基準

ワタミグループは日々の仕事の中で以下の基準を常に意識し、行動し、常にワタミらしくあるべし

- 一、常に謙虚なれ 常に感謝せよ
- 一、他人の喜びや悲しみを共有せよ
- 一、約束を守る。嘘をつかない
- 一、愚痴、陰口を言わない
- 一、笑顔で元氣よく挨拶をする
- 一、出来ないと言わない
- 一、失敗を他人のせいにならない
- 一、大いに発言し、果敢に実行する
- 一、他人の意見を聞く
- 一、恥ずかしいと思うことはしない

## グループ社員の仕事に対する心構え

ワタミグループは同じ目的のために同じ心を持つ同志の集合体であるべし

- 一、感激できる感性を持つべし 感激は情熱の源であり、情熱は成功への出発点である
- 一、逆境に悲観せず、順境に楽観せず、常にハングリー精神を持ち挑戦し続けるべし
- 一、勝つまで戦え、限界からあと一歩進め、結果がすべてである
- 一、問題意識を持つべし 問題の発見と解決が次のビジネスチャンスを生む
- 一、継続こそ力なり 日々の努力は継続されることにより信用を生み、信用は力を生む

## ●事業活動を通じて“ありがとう”を集めます。各事業活動を通じて目指すことを表現した経営目的

外食（国内外食：ワタミフードサービス株式会社、WATAMI USA GUAM、海外外食：和民国際有限公司、和民（中国）有限公司、和民餐飲（深圳）有限公司、和民餐飲管理（上海）有限公司、台灣和民餐飲股份有限公司、Watami Food Service Singapore Pte. Ltd.）  
一人でも多くのお客様にあらゆる出会いとふれあいの場と安らぎの空間を提供すること

### 介護（ワタミの介護株式会社）

一人でも多くの高齢者の方に心からのお世話をさせていただくことにより、お一人おひとりの幸せに関わらせていただくこと

### 宅食（ワタミタクシヨク株式会社）

一人でも多くの高齢者の方にまごころを込めた食の宅配サービスを通じて、喜びと幸せをお届けすること

### MD（ワタミ手づくりマーチャンドライジング株式会社）

バラエティ豊かで、常に変化し続けるメニューを支え、安全・安心な製品を安価で提供すること

### 農業（有限会社ワタミファーム）

有機農業を発展させ、循環型社会を創造し、人々の幸せに貢献する

### 環境（ワタミエコロジー株式会社）

ひとつでも多くの施設をより地球への負荷の少ない空間に変えること

## ●各活動における基本的な考え

### 社会貢献& ボランティア活動

してあげるのではなく、させていただくことにより学び、感動し、結果として成長させていただくこと

### ワタミ環境宣言

美しい地球を美しいままに、子どもたちに残していくこと

## ●事業を超えて“ありがとう”を集めます。ワタミグループが支援する社会貢献団体の活動目的

### 公益財団法人 School Aid Japan

一人でも多くの子どもたちに、人間性の向上のための教育機会と教育環境を提供する

### NPO 法人 Return to Forest Life

美しい地球を子どもたちに残すため、一つでも多くの森を再生させることに貢献する

### NPO 法人 みんなの夢をかなえる会

一人でも多くの人々に“夢”の素晴らしさを認識してもらい、“夢”をもち、“夢”を追いかけるためのきっかけを提供する

## TOPICS

### 「ワタミ夢ストリート」をオープン

ワタミグループは、2012年7月、本社ビル1階に、「ワタミ理念研究所」を設立し、ワタミグループの理念の歴史の展示場として、皆様との接点となる「ワタミ夢ストリート」をオープンしました。

「ワタミ夢ストリート」は、従業員・株主様・お取引業者様など、ワタミに関わる方々がワタミ理念に触れることで、ワタミが何のために存在しているのか、ワタミが大切にしてきたものは何なのか、ワタミがワタミであり続けるために必要なものは何なのかをより深く知っていただける場、皆様とワタミ理念の接点として開設されました。館内では、ワタミグループが展開する6つの事業と、ワタミグループが積極的に支援する公益財団法人 School Aid Japan、NPO 法人活動などについても、参入した当時の思い(=原点)を展示し、現在に至るまでの活動過程がご覧いただけます。



ワタミ夢ストリートホームページ <http://www.watamirinen.net/>

# 持続可能な経営へ挑戦し続けます。

「ありがとうを集める活動」を基本に、地球環境を破壊することなく、安全・安心な社会を目指します。

ワタミグループは、「人間は本来持っている誠実さ、思いやり、感謝する心、そのような美しい資質を高めるために生まれてきた。企業活動においても人間性を向上できる環境をつくっていききたい」と考え、創業当時より、人としての人間性、企業としての企業性を重視し、あらゆるステークホルダーの皆様の満足を追求してきました。「地球上で一番たくさん“ありがとう”を集めるグループになろう」というグループスローガンに代表されるワタミの理念に基づき経済的・社会的・環境的ニーズの充足に挑戦し、既存の慣習に捉われることのない革新された社会づくりに挑戦・邁進しています。

## 今まで、そしてこれからも。ワタミグループの特徴「理念経営」

### ① 理念に基づき存在対効果を最大に

ワタミの「ありがとうを集める活動」では、社員一人ひとりが集めた「ありがとうの総和」こそが会社の価値をつくると考えています。

お客様から“ありがとう”をいただくことはもちろん、株主様、お取引業者様、従業員、地域・社会、そして地球環境への対応など、あらゆる場面で集める“ありがとう”が最大となるべく事業展開をしていきます。

ワタミと出会ったすべての方たちに、私たちの存在を喜んでいただけるように…。

### ② 理念へのこだわりから生まれたビジネスモデル

ワタミグループの事業展開は、「創業者の思い」がそのまま現在へとつながっています。外食事業でも介護事業でも農業でも、現在の状態が一朝一夕にできたものではありません。

「ワタミがその事業に参入してくれてよかった…」と言っただけを目標とし、どのような事業(業界)でも、常にあるべき姿を考え、皆が不便を感じていれば、そこにワタミが創意工夫を加え、挑戦を続けている姿が現在のワタミなのです。

### ③ ワタミ最大の財産は思いを共有した「人」

「企業は人そのもの」であり、私たち一人ひとりが、人生の主人公となる舞台として会社があります。

会社とは、創業者の思い(ミッション)があってこそ、初めて人が集まり、“ありがとう”が集まる。

それが本来ではないかと考えています。

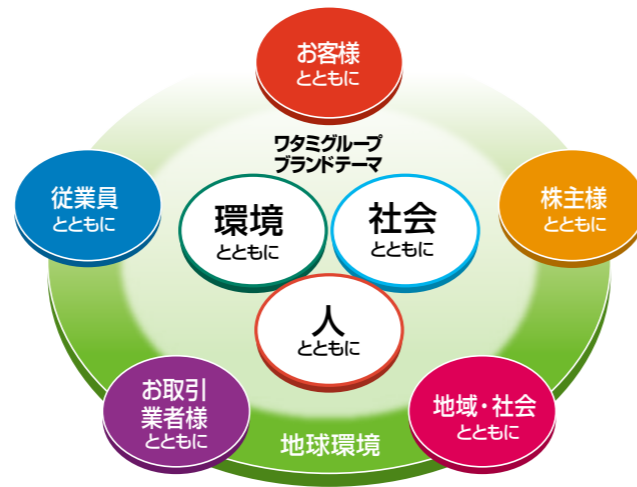
この「創業者の思い」と「それとともに実現しようとする仲間」が集まったのがワタミグループです。

## ブランドテーマ

ワタミグループは、環境、社会、そして人に対して、よりやさしい存在になることを目指し、「環境とともに・社会とともに・人とともに」をブランドテーマとして掲げ、取り組んでいます。

ブランドテーマは、私たちの存在そして行動が、グループが活動するどの領域においても「社会に対してプラスになる(我々の存在が周りに良い影響を与えられるように行動する)」という宣言です。

そして、会社の存在そのものから事業の選び方も、仕事の仕方、人に良い影響を与える存在であり続け、テーマとして掲げたことを、常に忘れず、少しずつでもやり続けるという意志表示です。



### 「体の重い亀」

ワタミグループのキャラクターで、グループ報のネーミングにもなっている亀さんです。まじめで一生涯懸命、スピードは出ないけれど、着実に、一步一步、進む亀。できることから少しずつ、目標に向かってコツコツと、決して後戻りしない亀、私たちの姿勢の象徴です。



## 「事業活動を通じて、社会の課題解決」に貢献 ワタミグループの事業活動

ワタミグループは、外食、介護、宅食、MD、農業、環境の分野で事業を展開しています。ワタミの最大の財産である「人」が差別化要因となる事業で、積極的に展開しています。

ワタミグループでは、一人ひとりが理念に基づく自発的な活動目標を設定し、新たな価値の創出、持続可能な社会の実現に向け、その内容を深めています。企業とは、単なる営利追求組織ではなく、企業市民としての社会的存在であり、社会の一員としての使命(責任)を果たし続けることにより、その存在・継続性が確保されると考えています。

### 外食

おいしいものがあって、良いサービスがあって、良い雰囲気がある場所に、好きな人と一緒にいる…。こんな場面を提供したいと考え、「安全・安心・手づくり」の商品開発、サービスレベルの向上、快適な空間づくりにこだわっています。

外食産業は人を幸せにする産業だと考え、「お店はお客様だけのもの」を店舗基本理念として、今後も笑顔の溢れる場面を一つでも多く提供していきます。



### 介護

「自分の両親にして欲しいと思うことをすべてさせていただこう」を合言葉に、家庭的で居心地の良い清潔な空間で、お一人おひとりのご自分らしく自由に豊かな時間が流れる暮らしを目指します。

すべての方に「ワタミのホームに親を入居させたいと思う子は親孝行だ」と言っていただける介護施設にすること、親を思う気持ちをカタチにしていくことこそ「ワタミの介護」です。



### 宅食

「ワタミの宅食」では、「お客様と同じ地域で暮らす“まごころスタッフ”が、毎日手づくりのお弁当を、手渡しを基本に直接お届け」しています。

「今日もありがとう・こちらこそありがとう」…と笑顔で会話が交わされる。「心の温もりが伝わるお弁当を、一人でも多くの高齢者の方にお届けしたい」「さらに、より多くの人々に、この“ありがとう”の輪を広げたい」…。多くの方の日々の幸せや感動に関われるよう事業を展開、より一層社会に貢献できる企業を目指していきます。



### MD

「食」を取り巻く環境の変化がますます加速する中で、「食の安全・安心を守る」ことは、「食」に関わる企業として当然の責務であると考えます。ワタミ手づくりマーチャンダイジングは、生産から消費までの商品の全工程を設計して「安全・安心」な商品をお届けします。これからも、「食」を通じてお客様からたくさん“ありがとう”を集める活動を広げていきます。



### 農業

ワタミグループは、「お客様に安全で安心な食材を使った料理を提供したい」と考え、農業に参入しました。安全・安心な農産物の提供と国内の農業における諸問題を改善しようと、全国の生産者と連携し、有機農業を積極的に推進しています。

地域に根ざした有機農業を発展させることで循環型社会を創造し、地域の方々の豊かなライフスタイル創造に少しでも貢献させていただくことを目標に掲げ、事業を展開しています。



### 環境

お好み焼き宅配の「KEI太」での使い捨て包装容器問題から、ワタミグループの環境対応活動は始まりました。1999年、日本の外食産業で初めてISO14001を本社とグループ全店で取得。また、「ワタミ環境宣言」を発表し、店舗のエネルギー削減システムや廃棄物管理のノウハウを拡大・推進しました。それら環境事業の推進役となったのが、ワタミエコロジーです。環境宣言を実現するため、環境(エコロジー)と経済(エコノミー)の両立(W-ECO)を掲げ、事業で排出される環境負荷(CO<sub>2</sub>と廃棄物)の削減に取り組んでいます。



## コーポレートガバナンス ガバナンスに対する基本的な考え方

ワタミグループは「地球上で一番たくさんの“ありがとう”を集めるグループになろう」をスローガンとして、ステークホルダーの皆様から感謝と信頼を集め続ける存在になることを目指し、経営上のスピーディな意思決定を図りつつ、経営管理を効果的に行うことに努めています。コーポレートガバナンスの構築において、経営の透明性、企業倫理の確立は重要な要素であると認識し、継続的な改善活動に取り組んでいきます。

## グループ意思決定の仕組み

ワタミグループでは、ワタミ(株)の取締役およびグループ各社の社長・経営企画部門責任者などが参加する「グループ経営会議」を月2回開催しています。

会議は、グループの事業効率を高めること、経営資源の管理、適正配分すること、潜在リスクに対応することなど、事業活動の安定性・信頼性を確保したうえでグループの意思決定を行うことを目的としています。

また、ワタミグループでは稟議システムを採用しており、一定基準の案件に関しては関係部門と管理部門の審議を経た上で、業務

の執行を行う体制をとっています。社内規定に基づきリスク管理グループが、そのシステムの管理・運用およびその執行状況を監査しています。

さらに毎月1回、グループ各社の「役員会」において経営状態・サービス提供状態・従業員のマネジメント状況などを多角的に把握するため、KPI(Key Performance Indicator : 重要経営指標)の確認、レビューを実施しています。これによって各社の課題の早期発見・解決を図り、意思決定の質・スピードの向上を実現しています。

## コンプライアンス 企業倫理とコンプライアンスの徹底

ワタミグループは、企業としての社会的責任を果たしていく上で「理念の浸透」に加え、「企業倫理の確保」と「順法精神の醸成」を最も重要な活動として位置づけ、社内への浸透に徹底的に取り組んでいます。一人ひとりが法令の順守にとどまらず、高い倫理観・使命感を持って実践できるよう全員に「理念集」を配布し、グループ社員が参加する「理念研修会」や新入社員研修にて、コンプライアンスをテーマに講義を行っています。

## ワタミヘルプライン

ワタミグループは、グループ内に存在する問題を広く受け付け、積極的に解決し、自己改善・自浄のできる組織になることを目指し、情報収集窓口(ワタミヘルプライン)を、グループ全従業員(パート・アルバイトメンバーを含む)およびお取引業者様に向け開設しています。

ヘルプラインは、2006年4月から施行された公益通報者保護法にも準拠し、社内独立組織のヘルプラインプロジェクトに直結連絡する窓口と外部委託機関である(株)インテグレックス経由で連絡する窓口を設置、早期発見・未然防止の体制を強化するとともに、制度の透明性・利便性の向上、通報者の保護の徹底に努めています。今後も現状の運営を継続していきます。

ヘルプライン受付アドレス

※下記のEメールアドレスへは、携帯電話からのメールでも受信可能です。

**A** ワタミヘルプラインプロジェクト w-helpline@watami.net

**B** (株)インテグレックス(外部委託会社) w-helpline@integrex.jp  
インテグレックスホームページ <http://www.integrex.jp>



ヘルプラインパンフレット

## リスクマネジメント グループリスク管理体制の維持

内部統制の構築を通じて、コンプライアンス・リスクマネジメント体制を推進し、内部監査によりグループ内に潜在しているリスクを把握、グループ経営会議・各社への提言を行い、是正・改善を図り、企業としての健全性(誠実さ・透明性)の確保に努めています。

## 内部統制の推進(金融商品取引法:J-SOX対応)

ワタミグループは、金融商品取引法に基づく財務報告に係る内部統制の評価・報告制度(J-SOX)への対応を図り、グループ会社を含めた内部統制の体制構築、社内規定や業務プロセスの整備・評価・改善を行っています。

2011年度は、事業拡大に伴い、海外事業も対象範囲に追加しました。

## BCP(事業継続計画)の策定・運用

ワタミグループは、大規模災害発生時の事業継続や復旧の必要が生じた場合を想定したBCPの策定・運用に取り組んでいます。

2011年度は、東日本大震災を受け、安否確認システムの運用を改善し、会社からの指示を待つことなく、従業員が自ら安否情報を登録することとし、確認の迅速化を図りました。

## ワタミグループ概要 (2012年3月期)

### ■会社概要

社名：ワタミ株式会社  
本社所在地：東京都大田区羽田一丁目1番3号(〒144-0043)  
創業：昭和59年4月  
設立：昭和61年5月  
売上高：140,197百万円(連結)  
経常利益：7,808百万円(連結)  
資本金：4,410百万円  
社員数：グループ計5,730名

### ■事業内容

国内外食事業(ワタミフードサービス株式会社、WATAMI USA GUAM)

#### 飲食店の経営およびフランチャイズ事業の展開

飲食店(居食屋「和民」、炭火焼だいにんぐ「わたみん家」など)や、日本および米国GUAMにおける米国レストランチェーン「T.G.I.Friday's」などの経営ならびに、海外食事業におけるフランチャイズ事業の展開。636店舗(GUAMを含む)を展開。

海外外食事業(和民国際有限公司、和民(中国)有限公司、和民餐飲(深圳)有限公司、和民餐飲管理(上海)有限公司、台灣和民餐飲股份有限公司、Watami Food Service Singapore Pte. Ltd.)

#### 飲食店の経営およびフランチャイズ事業の展開

海外外食事業における展開戦略の立案と実行、海外現地法人の管理、ビジネスパートナーの開拓、海外において、居食屋「和民」、日本料理「和亭」、計59店舗を展開。

#### 介護事業(ワタミの介護株式会社)

#### 施設介護および通所介護、訪問介護、訪問看護、居宅介護支援事業

介護付有料老人ホーム「レストヴィラ」「トレクオーレ」の展開、住宅型有料老人ホーム「レヴィータ岸和田」の運営、通所介護(デイサービス)、訪問介護(ホームヘルプサービス)、訪問看護、居宅介護支援事業。計79棟の介護施設を展開。

#### 宅食事業(ワタミタクシヨク株式会社)

#### 弁当・おかずと夕食材料の販売・宅配

お弁当・お惣菜と夕食材料の販売・宅配。258カ所の営業拠点を展開し、調理済み弁当配食数は215千食。

#### MD事業(ワタミ手づくりマーチャンダイジング株式会社)

#### グループ内外の商品の製造と供給、給食の提供

仕入れから製造、物流までグループの食にまつわるすべてを運営。集中仕込みセンター「ワタミ手づくり厨房」を全国10カ所で展開。学校・保育園の給食を受託。

#### 農業(有限会社ワタミファーム・有限会社当麻グリーンライフ)

#### 畑作事業、鶏卵事業、乳製品加工事業、畜産事業、育苗事業

全国8カ所、計503.4haの農場(牧場を含む)を運営し、畑作事業、鶏卵事業、乳製品加工事業、畜産事業、育苗事業を展開。

#### 環境事業(ワタミエコロジー株式会社)

#### 環境対応型メンテナンス事業、環境改善事業

グループ内外の施設のメンテナンス業務の委託、廃棄物処理管理事業  
※ワタミエコロジーは、2012年4月に事業整理を行い、事業内容を「環境事業」に特化し、現在は循環サービス事業と再生可能エネルギー事業に取り組んでいます。

### ■ワタミグループの事業施設展開状況

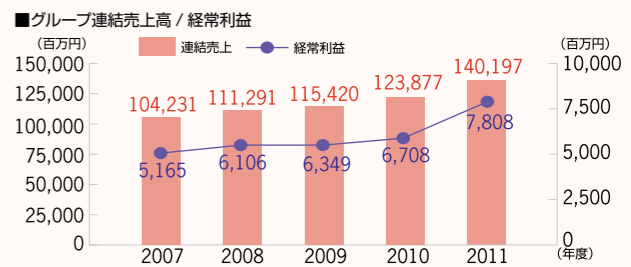
地域名	事業別				
	外食(店舗数)	介護(施設数)	宅食(営業拠点数)	MD(センター数)	農業(農場数と面積)
国内	13		4		3(計450.7ha)
北海道	12		4		
東北	404	72	94	5	3(計35.7ha)
関東	10		6		
甲信越	39	1	23		
中京・東海	96	4	33	2	1(9.6ha)
関西	27	2	17		
中国・四国	33		81	3	1(7.4ha)
九州					

### ■事業別売上高/営業利益(単位:百万円)

	売上高	営業利益
外食(国内)(※1)	76,194	2,960
外食(海外)(※2)	7,618	169
介護	28,489	4,417
宅食	26,232	2,143
農業(※3)	1,060	▲75
環境	3,632	19

(※1)WFS+WATAMI USA GUAM  
(※2)和民(中国)有限公司+和民餐飲(深圳)有限公司+和民餐飲管理(上海)有限公司+台灣和民餐飲股份有限公司+Watami Food Service Singapore Pte. Ltd.  
(※3)(有)ワタミファーム+(有)当麻グリーンライフ  
(※4)ワタミ(株)の経費は、売上に応じて按分、WTMDの経費は、事業別経費を算出し、配賦しています。

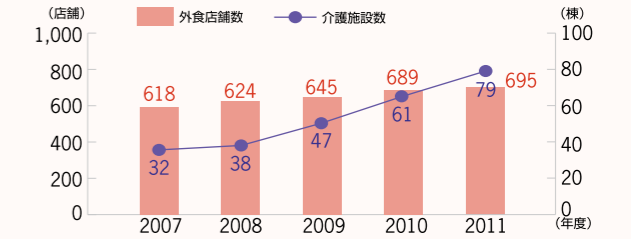
### ■主要な経営指標などの推移



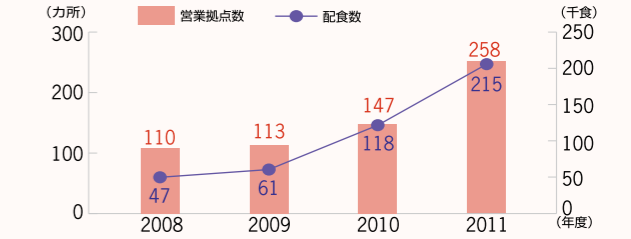
#### ■社員数(グループ計)



#### ■外食店舗数(国内外店舗と海外外食店舗の合計)/介護施設数



#### ■宅食営業拠点数/お弁当・お惣菜配食数



ワタミタクシヨクは2008年7月にグループ会社となったため、2008年度からのグラフとなっています。

地域名	事業別				
	外食(店舗数)	介護(施設数)	宅食(営業拠点数)	MD(センター数)	農業(農場数と面積)
海外	27			1	
香港	3				
深圳	6				
上海	3				
広州	14				
台湾	4				
シンガポール	2				
マレーシア	2				
グアム					